

目次

整備技術確立への期待	片平信貴	1
除雪と機械	米納津一郎	2
三菱ふそう WHs 型ロータリー式 重除雪車による除雪作業について	福本且臣	6
雪上車について	泉田実	9
砂を訪ねて8,000軒	山本格	12
実務者のための浚渫ポンプの 理論及び能率的な使用法(2)	長谷川源太郎, 八木得次	16
鍋田干拓におけるサンドポンプによる 堤防埋立施工報告	日比正光	18
16吋ディーゼルポンプ浚渫船について	水本忠明	23
コンティニュアス・コンクリート・ ミキサの構想	小田清忠	27
ブルドーザ, タイヤドーザ, グレーダの 諸特性について	松本淳	29
キャタピラー製オイルクラッチについて		32
ソ連の建設機械展示会	原田干三	33
日本建設機械化協会の動き 佐久間ダム工事見学記		36
行事一覧		38
編集後記		38

◇表紙写真説明◇ 三菱ふそう W 26 型 15 吨ダンプトラック

近年電源開発その他の目的で大規模な土木工事が各所に行われ、短時間に大量の材料、土砂等の運搬をする事が工事の最大の焦点となって来るに至り、各方面より一層大型のダンプ車が要望されて来たので、之等の需要に応えるべく従来の経験と最新の知識を基に昨年初夏各社に先んじて完成されたのが本邦最大の三菱ふそう W 26 型 15 吨ダンプトラックである。

本車は W 2 型 6 吨車の機動性と強力性を組合せて製作したもので、今迄の W 2 型車の殆んどが防衛庁向けの軍用車であるのに対して、民需用車として設計上色々な考慮が払われている。

構造の概要は新設計の頑丈なフレームの上に DH 1W 型 200 馬力エンジンを搭載、5 段ミッション、高低 2 速切換のトランスファーにより駆動される全輪駆動車で、タイヤも 12.00~20, 16 P.R. を装着、強力な不整地走行性を持っており泥濘地の走破力も大であり、重作業用に適している。

ダンプボデーは所謂ユークリッド型で荷箱は二重底とし、キャブ、ボンネット等は作業中の岩石の落下に備えて保護板を持っている。

掲載写真は電源開発ダム工事に活躍中の三菱ふそう W 26 型 15 吨ダンプトラックの威容である。